



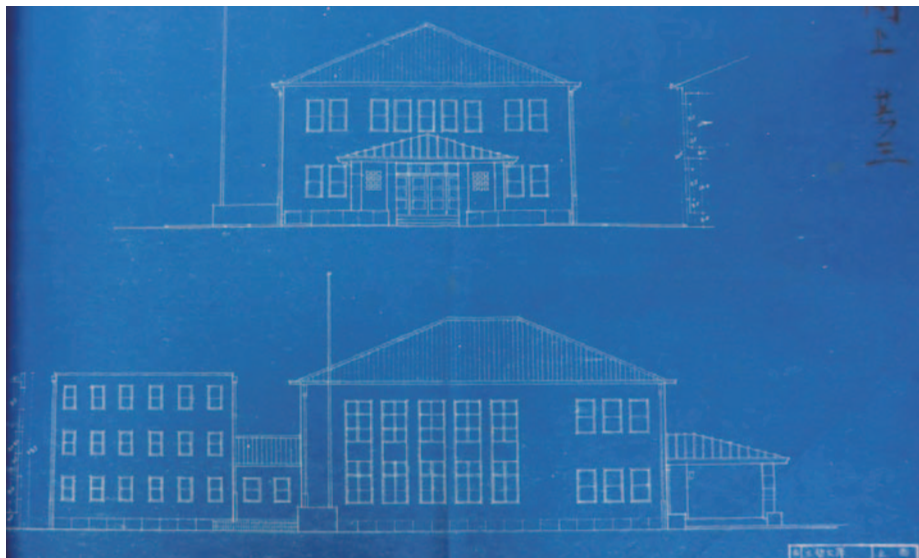
上山満之進・台湾総督時代写真

上山満之進

上山満之進は明治2年(1869)に牟礼江泊村に生まれ、11歳で周陽学舎(現在の防府高等学校)に入学しました。山口高等学校から東京帝国大学に進み、卒業後は官界に入り、農務省山林局長や熊本県知事などを歴任、大正7年(1918)には貴族院議員となり、その後、当時日本が統治していた台湾の総督に着任しました。昭和10年(1935)には枢密顧問官に就任しています。昭和10年(1935)、防府町(当時)に図書館(三哲文庫)の設立寄附を申し出ましたが、完成を見届けることなく昭和13年(1938)に68歳で亡くなりました。



三哲文庫の表札



三哲文庫の設計図



「東台湾臨海道路」陳澄波作



三哲文庫前庭の「上山君記念碑」(建設当時の通称)

記念講演会 〈聴講無料〉

- 「郷土の先人 上山満之進翁の功績について」
- 5月3日(木) 午後1:30～ 講師/児玉 識氏
 - 会場/アスピラート 2階リハーサル室

ギャラリートーク 〈聴講無料〉

- 5月6日(日) 午後2:00～「三哲文庫の話」
講師/市立防府図書館長 森川 信夫
- 5月13日(日)・20日(日) 午後2:00～
講師/児玉 識氏